

令和元年度 決 算 報 告

令和元年度より複式簿記会計を導入し、初めての決算を迎えました。

単式簿記会計から複式簿記会計への移行により、予算編成から会計や収支科目の統合も併せ見直しを行い、また、決算を迎えるにあたり、資産評価の方法も見直しを行っております。

まず、収支決算の状況であります。令和元年度の一般会計並びに特別会計を合わせた総収入額は、17億310万円、総支出額は16億2,177万円（会計間の繰入、繰出を除く）となり、次年度繰越が8,133万円となりました。

次年度繰越の内容については、経常経費の経費削減と受託事業などからの人件費等の戻し入れ、各用水管理委員会によるきめ細かな用水調整と組合員の皆様からのご協力により揚水ポンプ間断運転実施などによる電力費の節約などによるものであります。

今年度、固定資産評価にあたり、新規計上や、土地価格の評価時点を取得価格に変更したものや、減価償却の方法をこれまでの定率法から、定額法へ変更したことなどにより、昨年度末から変更となっております。それに伴い貸借対照表における資産の部の固定資産が前年度比較で大きく増えています。変更内容については、正味財産増減計算書の経常外増減の部における固定資産評価増加額及び固定資産評価減少額として記載しています。

それらを踏まえて、貸借対照表では資産として、現預金などの流動資産、有形無形固定資産、その他固定資産である特定資産などの基金積立金を合わせた合計で89億869万円。負債では、流動負債の前受金や短期預り金、固定負債の長期借入金や引当金積立金の合計が43億1,134万円であり資産合計から負債合計を差し引いた正味財産が45億9,734万円となりました。

特定資産における基金積立状況では、特に事業継続の核となる償還基金（共通）、決済金積立金、財政調整基金の3基金合計の積立額は近年ほぼ横ばいであり、これまで取り組んできた財政の見直しに対する成果が見えてきております。

令和2年3月31日現在の組員数は4,448名で昨年より34名減っております。

農地面積では田・畑合わせて4,178ヘクタールとなっております。

なお、決算財務諸表を以下に示します。

令和元年度 亀田郷土地改良区 収支決算書・決算財務諸表

収支決算書総括表 (単位：円)

会 計	収 入 の 部			支 出 の 部			次 期 繰 越 収 支 差 額
	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	
一般会計	1,736,302,000	1,671,326,615	△ 64,975,385	1,736,302,000	1,592,398,844	△ 143,903,156	78,927,771
特別会計亀田郷発電事業費	32,412,000	34,401,320	1,989,320	32,412,000	31,999,873	△ 412,127	2,401,447
特別会計小杉地区経営体育成基盤整備事業費	8,327,000	8,317,000	△ 10,000	8,327,000	8,317,000	△ 10,000	0
内部取引消去	△ 10,937,000	△ 10,937,000	0	△ 10,937,000	△ 10,937,000	0	0
合 計	1,766,104,000	1,703,107,935	△ 62,996,065	1,766,104,000	1,621,778,717	△ 144,325,283	81,329,218

一般会計収支決算書 (単位：円)

収 入 の 部				支 出 の 部			
科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減
1. 土地改良事業収入	508,108,000	505,354,342	△ 2,753,658	1. 土地改良事業費	130,238,000	127,253,342	△ 2,984,658
2. 附帯事業収入	169,570,000	157,806,196	△ 11,763,804	2. 附帯事業費	9,510,000	8,800,034	△ 709,966
3. 基本財産運用収入	6,020,000	6,010,400	△ 9,600	3. 維持管理費	248,902,000	214,782,060	△ 34,119,940
4. 特定資産運用収入	1,311,000	1,297,881	△ 13,119	4. 一般管理費	609,790,000	568,879,743	△ 40,910,257
5. 補助金等収入	171,627,000	171,806,067	179,067	5. 負担金等	90,000,000	88,605,595	△ 1,394,405
6. 交付金収入	14,490,000	14,490,000	0	6. 受託費支出	216,385,000	201,626,673	△ 14,758,327
7. 受託金収入	216,385,000	201,758,433	△ 14,626,567	7. 諸支出	6,119,000	3,017,370	△ 3,101,630
8. 諸収入	12,066,000	9,583,653	△ 2,482,347	8. 借入金返済支出	14,913,000	14,901,245	△ 11,755
9. 借入金収入	45,010,000	45,000,000	△ 10,000	9. 基金積立支出	243,756,000	221,346,488	△ 22,409,512
10. 基金繰入収入	393,329,000	372,905,473	△ 20,423,527	10. 固定資産取得支出	42,733,000	26,479,600	△ 16,253,400
11. 固定資産売却収入	70,050,000	56,978,467	△ 13,071,533	11. 会計繰出額	2,437,000	2,437,000	0
12. 会計繰入金収入	8,500,000	8,500,000	0	12. 工区費繰出額	118,519,000	114,269,694	△ 4,249,306
				13. 予備費	3,000,000	0	△ 3,000,000
(A) 当期収入合計	1,616,466,000	1,551,490,912	△ 64,975,088	(C) 当期支出合計	1,736,302,000	1,592,398,844	△ 143,903,156
13. 繰越金	119,836,000	119,835,703	△ 297	(A) - (C) 当期収支差額	△ 119,836,000	△ 40,907,932	78,928,068
(B) 収 入 合 計	1,736,302,000	1,671,326,615	△ 64,975,385	(B) - (C) 次期繰越収支差額	0	78,927,771	78,927,771